

バイオマス(主に食品廃棄物)の有効利用サービス

D-Bio

お客様の

廃棄物の処分量削減 と **CO₂排出量の削減**

を実現します

Daigas エナジー

D-Bio導入について

■エネルギーサービス(イニシャルレスサービス)

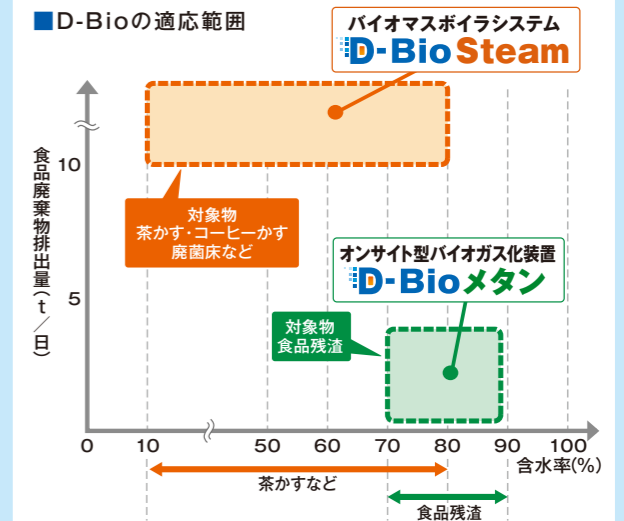


D-Bio導入適性チェック

以下の項目にご関心のあるお客様

- バイオマスの有効活用
- 廃棄物処分量の削減
- エネルギー使用量の削減
- CO₂排出量削減
- 初期投資ゼロ

D-Bioの
適応範囲に
該当している



D-Bioのwebページを公開しています

<https://ene.osakagas.co.jp/product/bio/dbio.html>

右のQRコードから
アクセスいただけます



D-Bioのサービス
概要は動画でも
ご紹介しています



Daigas エナジー

〒541-0046 大阪市中央区平野町四丁目1番2号
TEL.06-6205-4641 FAX.06-6202-2502

会社概要

<https://www.daigas-energy.co.jp/company/>

各種商材・サービス

<https://ene.osakagas.co.jp/product/index.html>

お電話でのご相談は



Daigas エナジー エネルギーコンタクトセンター

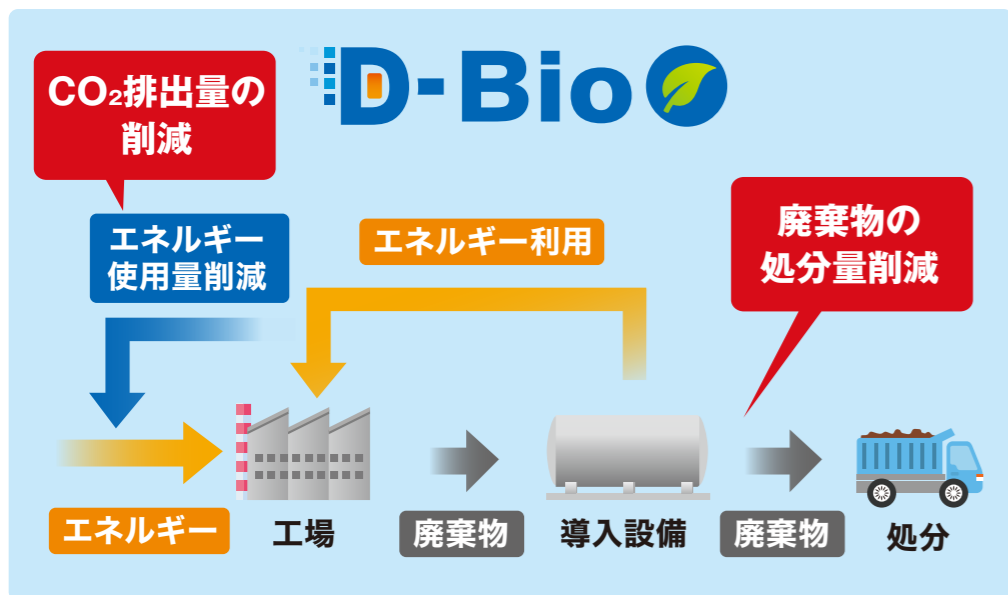
0120-563-862

平日(月~金)9:00から17:30

廃棄物の処分量削減とCO₂排出量の削減をD-Bioで実現します

D-Bioとは……

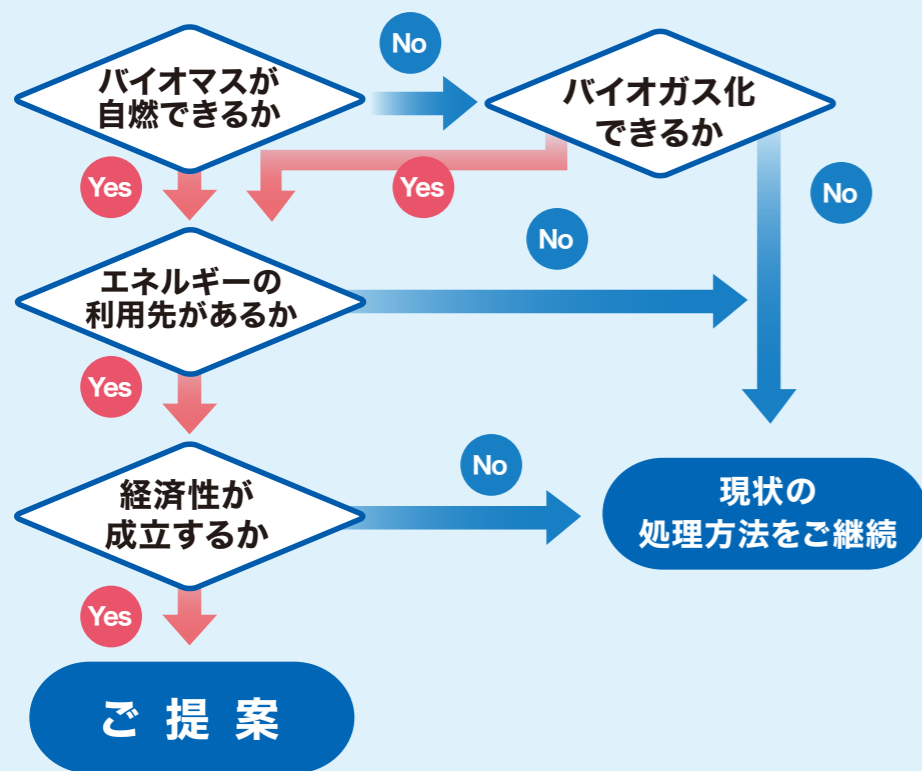
廃棄物の有効利用による処分量の削減とCO₂排出量を削減するサービスです



- お客さまが外部へ処理を委託している食品廃棄物などのバイオマスをお客さまの施設内でエネルギーとして有効利用します。
- 初期投資ゼロでご利用いただけるエネルギーサービス※1もご用意しています。

※1 ご契約に際しては弊社所定の審査が必要となります。

D-Bioご提案における評価フロー



- バイオマスの性状毎に適切な処理方法を選定します。
- お客さま施設のエネルギー利用状況を基に、バイオマスから得られるエネルギーの利用可否を判断します。
- 技術面と経済性の観点で、設備の導入可否を評価します。

ご提案商材



オンサイト型バイオガス化システム



オンサイトで食品残渣からバイオガスを発生させ、蒸気回収やコージェネレーションのための燃料として活用することで、CO₂を削減します

適応範囲

小規模に適している

食品工場の多くは食品残渣排出量が3t/日以下ですが、従来技術は10t/日以上が対象であり、食品工場は適応範囲外でした
→D-Bioメタンは、3t/日以下に適しています

■食品残渣排出量/処理量と、施設数の相関



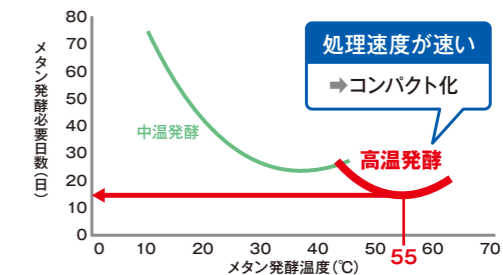
特長

メタン発酵を行うタンクのコストダウンとコンパクト化

●FRP製の汎用タンクを利用しコストダウン



●高温発酵により、処理物のタンク滞留日数を短縮しタンク容積をコンパクト化



メタン発酵温度とメタン発酵必要日数 出典:バイオガス化マニュアル(社)日本有機資源協会(H18年8月)

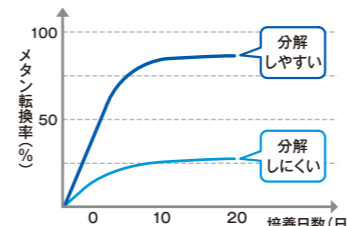
Daigasエネルギーの強み

簡易にバイオガス化の可否を判定

お客さまの施設から発生する食品残渣のバイオガス化試験を実施します

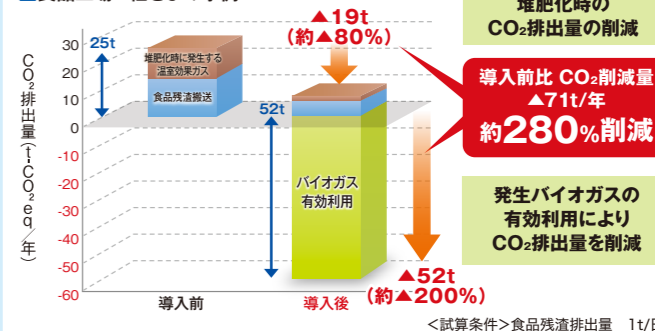


■試験結果例



CO₂削減効果

■食品工場A社さまの事例



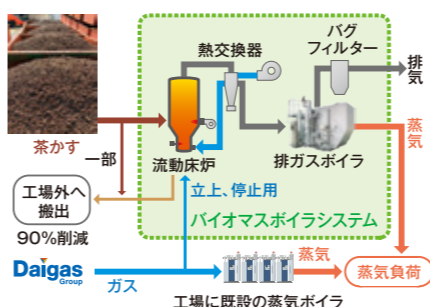
バイオマスボイラシステム



オンサイトで茶かすなどをバイオマス燃料として燃焼させ、蒸気を回収することでCO₂を削減します

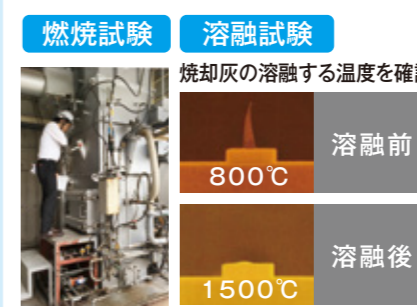
特長

伝熱効率の高い流動砂と一緒にバイオマス燃料を燃焼させることで、助燃無しに安定した燃焼が可能



Daigasエネルギーの強み

熔融・ガス化してバイオマス燃料として使えるか、安定した燃焼炉内温度を保持できるか、等を試験。



CO₂削減効果

■食品工場B社さまの事例

